

各位

塩水港精糖とフジ日本、アライアンス契約を締結

～精糖事業の基盤強化と、機能性食品事業のシナジー追及～

塩水港精糖株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：木村成克、以下「塩水港」）と、フジ日本株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：曾我 英俊、以下「フジ日本」）は、精糖事業の基盤強化、機能性食品事業のシナジー追及を目指し、アライアンス契約を締結する事となりました。

（背景と目的）

世界的気候変動、不透明さを増す世界経済情勢に加え、砂糖の価格調整制度の構造的な歪みをもたらす過重な調整金負担等により、砂糖業界はこれまでにない変革を迫られております。大手メーカーによる再編合理化が進む中、両社共に未来に向けた新たな取り組みを進めていくべきと考えております。



塩水港は、明治 37 年に台湾で創業以来、日本の精糖業界をリードして参りました。同時にバイオ関連事業も推進し、「オリゴのおかげ」は 30 年を超えるロングセラーとなっております。歴史と共に、常に新しい挑戦を行い、健康な食生活に貢献し得る新たな付加価値を追求し続けております。

フジ日本は 1949 年に設立、2024 年に社名から“精糖”の文字を取りフードサイエンスカンパニーへの変貌の決意を示しております。祖業の精糖事業を基盤としながらも、水溶性食物繊維「イヌリン」を中心とした機能性食品分野において、世界を舞台に更なる成長を目指しております。

長い歴史の中で培われた両社の特色、強みを活かし、シナジーを最大限に生み出すべく、以下の内容にて本契約を締結することとなりました。なお、今後両社間でプロジェクトチームを組成のうえ、具体的な取り組みを進めて参ります。

(アライアンス骨子)

製造	共同生産工場における効率化及び設備更新において引き続き協力し、製造品質の向上と製造コストの低減を推進。
購買	原料糖の相場及び生産地情報の共有、共同配船、共同購買などの施策を進め、購買コストの削減を推進。
ロジスティクス	製品倉庫の共同運用、共同配送等、効率的ロジスティクスを実現することによりコストダウン・CO2 削減等を推進。
研究開発 商品開発	新素材の研究開発などの情報交換、小売商品の商品開発において可能な範囲内での情報開示及び商品の共同開発を検討。

精糖分野では、共同生産工場の運営を通じ、引き続き効率化と品質向上を図り、競争力のある工場を目指していくとともに、購買やロジスティクスの面で、更なる提携を図り、コスト削減・CO2 削減等を目指してまいります。

機能性食品（バイオ）分野では、塩水港の強みであるリテール領域、フジ日本が得意とする BtoB 領域・海外領域において、新素材の開発や、商品の共同開発を推進しシナジーを追及してまいります。

なお、上記以外のアライアンス強化につきましても、必要に応じ協議検討してまいります。

(両社概要)

会社名	塩水港精糖株式会社	フジ日本株式会社
所在地	東京都中央区日本橋堀留町 2-9-6	東京都中央区日本橋兜町 6-7
代表者	代表取締役社長 木村成克	代表取締役社長 曾我英俊
事業内容	精製糖、砂糖関連製品の製造販売 乳糖果糖オリゴ糖（オリゴのおかげ）、 サイクロデキストリンの製造販売	精製糖、砂糖関連製品の製造販売 水溶性食物繊維イヌリン、食品添加物、切花栄養剤の製造販売
資本金	17 億 50 百万円	15 億 24 百万円
設立年月日	1950 年 7 月	1949 年 7 月

(本件に関するお問い合わせ先)

- ・塩水港精糖株式会社 総務人事部 Tel：03-3249-2381
- ・フジ日本株式会社 事業推進部 Tel：03-3667-7811

※ 掲載のニュースリリース情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

以上